

☆帝國主義國 後進國「労働者国家」  
三ブロック階級闘争を  
世界プロ独-世界共産主義の勝利へ/  
共産主義者同盟(戦旗派)

# 戦旗

戦旗社  
→京都千代田区三輪町2-1  
→7-6 瀬戸ビル内電話代  
05(964)2561 印刷東京 706

9月16-19日 狭山差別裁判闘争  
9時 日比谷小公園  
9月16日 三里塚を闘う人民大集会  
5時 日比谷公会堂

# 相模補給廠解体へ進撃せよ



運動隊の旗をはたひ、ゲート前へ進撃



赤ヘル運動隊、更なる闘いを宣言す

## 派兵阻止決戦の全成果を踏まえ 今秋期闘争の大爆発を実現せよ

今秋期闘争の大爆発を実現せよ。この闘争は、労働者の権利を擁護し、社会正義を実現するための重要な一歩である。過去の闘争で得た成果を踏まえ、さらなる前進を期す。

## 今春夏闘争の獲得した地平

今春夏闘争の獲得した地平。労働者の権利が認められ、生活水準が向上した。これは、労働者の団結と闘争の結果である。

## 戦後世界体制の崩壊的危機 と、日米共同反革命の強化

戦後世界体制の崩壊的危機。冷戦構造が崩壊し、世界は新たな危機に直面している。日米共同反革命の強化は、労働者の利益を脅かしている。

## ベトナム革命戦争と連帯し 戦車搬出を武力で阻止せよ

ベトナム革命戦争と連帯し。戦車搬出を武力で阻止せよ。ベトナムの革命戦争は、労働者の闘争と連帯すべきものである。

## 反戦米兵、松田師に対する 機動隊の襲撃を糾弾す!!

反戦米兵、松田師に対する。機動隊の襲撃を糾弾す!!。反戦米兵の活動に対する機動隊の襲撃は、許すことができない。



市民団体の中、進軍する赤ヘル部隊

## 田中政権登場の政治的意義 と社共人民戦線派の屈服

田中政権登場の政治的意義。社共人民戦線派の屈服。田中政権の登場は、労働者の利益を脅かしている。

# 反對同盟壞滅策動はねのけ 三月開港を阻止せよ!

【上海九日通信】 同盟國の駐滬商務代表團は、三月に滬甯鐵路が開港することを、同盟國の利益に反するとして、強硬に反對した。此の反對は、同盟國の駐滬代表團の、最近の行動の中心點となつてゐる。此の反對は、同盟國の駐滬代表團の、最近の行動の中心點となつてゐる。此の反對は、同盟國の駐滬代表團の、最近の行動の中心點となつてゐる。

## 8.10 B52常駐化・軍事演習粉碎掲げ 嘉手納基地闘争に決起

【嘉手納九日通信】 嘉手納基地の闘争は、昨十日に於て、更に激化することを遂げた。B52常駐化の反対運動は、軍事演習の粉碎を掲げ、闘争の中心となつてゐる。

## 8.15 井波密室裁判を強行 八二七東拘包圍闘争に決起

【東京九日通信】 八二七東拘の包圍闘争は、昨十五日に於て、更に激化することを遂げた。井波の密室裁判を強行するのを、闘争の中心となつてゐる。

## 九月結審「死刑判決を粉碎し 石川青年を奪還するため」

【東京九日通信】 石川青年の奪還運動は、九月の結審を前に、更に激化することを遂げた。死刑判決を粉碎し、石川青年を奪還することを、闘争の中心となつてゐる。

## 進行する日帝の腐朽化と闘い 部落民と革命的に連帯せよ!

【東京九日通信】 日帝の腐朽化は、更に進行することを遂げた。部落民と革命的に連帯し、闘争の中心となつてゐる。

## 守勢から攻勢へ一狭山差 別裁判弾圧闘争の現段階

【東京九日通信】 別裁判弾圧闘争は、守勢から攻勢へと進化する。現段階の闘争を、闘争の中心となつてゐる。

## 日帝の腐朽化の進行と 更なる差別的強化

【東京九日通信】 日帝の腐朽化の進行は、更に激化することを遂げた。更なる差別的強化を、闘争の中心となつてゐる。

## 日帝の排外主義に屈した 諸派の混足を止揚せよ!

【東京九日通信】 日帝の排外主義に屈した諸派の混足を止揚し、闘争の中心となつてゐる。

## 八月審理打ち切り―九月結審 十一死刑判決粉碎へ

【東京九日通信】 八月の審理打ち切りと九月の結審は、十一の死刑判決を粉碎することを、闘争の中心となつてゐる。

# 既成労働運動に見られる最近の諸特徴とわれわれの任務

## 上 共産主義者同盟（戦旗派）労働者組織委員会

既成労働運動の最近の諸特徴を明らかにし、われわれの任務を明らかにする。この問題の重要性は、労働者階級の統一と戦線を築く上で極めて重要である。以下にその主要な特徴と我々の任務を論ずる。

### 第一章

## 右派指導部の維持と賃上げの許容 資本ペースの春闘

右派指導部の維持と賃上げの許容、資本ペースの春闘。これは労働者階級の利益を犠牲にして、資本家の利益を守るための政策である。我々は、労働者階級の利益を守るために、右派指導部を維持し、賃上げの許容を求め、資本ペースの春闘を闘争する必要がある。

右派指導部の維持と賃上げの許容、資本ペースの春闘。これは労働者階級の利益を犠牲にして、資本家の利益を守るための政策である。我々は、労働者階級の利益を守るために、右派指導部を維持し、賃上げの許容を求め、資本ペースの春闘を闘争する必要がある。

右派指導部の維持と賃上げの許容、資本ペースの春闘。これは労働者階級の利益を犠牲にして、資本家の利益を守るための政策である。我々は、労働者階級の利益を守るために、右派指導部を維持し、賃上げの許容を求め、資本ペースの春闘を闘争する必要がある。



労働者階級の統一と戦線を築くための活動の様子。

## 「労働戦線統一」に歯止めをかませた総評44回大会

### 第二章

「労働戦線統一」に歯止めをかませた総評44回大会。この大会は、労働者階級の利益を守るために、労働戦線統一を推進するための重要な大会であった。以下にその主要な特徴と我々の任務を論ずる。

### 第三章

## 「統一」に名をかりた労働戦線解体 体策動と春闘 総評定期大会

「統一」に名をかりた労働戦線解体、体策動と春闘、総評定期大会。これは労働者階級の利益を守るために、労働戦線統一を推進するための重要な大会であった。以下にその主要な特徴と我々の任務を論ずる。



労働者階級の統一と戦線を築くための活動の様子。

# 日米共同反革命あらわに示す

## ベトナムの戦場と直結

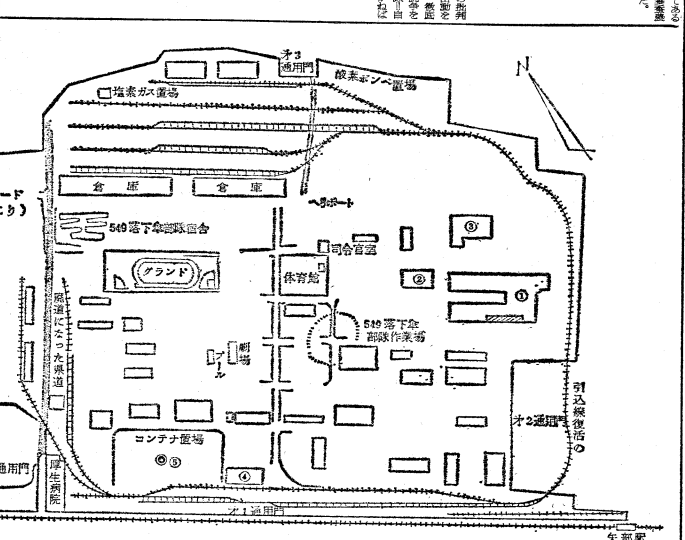
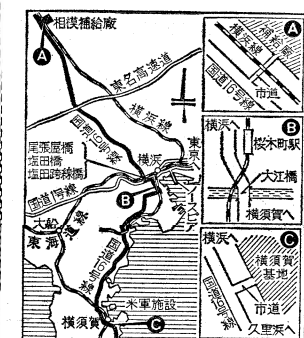
### 政府戦車輸送を認める

#### 自衛隊の出動も公然化持

ベトナム戦争の激化に伴って、日米両国は共同反革命の露骨な形を露わにして、ベトナムの戦場と直結した。日本政府は、自衛隊の戦車輸送を認めるという、公然と軍事力を出動させるような形での承認を行い、自衛隊の出動も公然化を持てた。

# アジア最大の規模をもつ 相模補給廠の実態

相模補給廠は、日本国内に於ける自衛隊の最大の補給基地であり、アジア最大の規模をもつ。この施設は、自衛隊の戦車部隊を支援するために、戦車、燃料、弾薬、食糧、被服など、あらゆる物資を貯蔵し、供給している。また、自衛隊の出動も公然化を持てた。



# 獄中からのアピール

獄中からのアピールは、自衛隊員や関係者からの苦悶の叫びである。彼らは、自衛隊の軍事力行使を止め、民主主義を回復することを訴えている。

### レーニン・ボルシエビズムの再生を

レーニン・ボルシエビズムの再生を、これは社会主義者の叫びである。彼らは、労働者の権利と民主主義の回復を求め、自衛隊の軍事力行使を止めようとしている。

### 人民の血を吸う戦車輸送を阻止せよ

人民の血を吸う戦車輸送を阻止せよ、これは社会主義者の叫びである。彼らは、自衛隊の軍事力行使を止め、民主主義を回復することを訴えている。

### 獄壁は人間の尊厳を閉じ込め得ぬ!

獄壁は人間の尊厳を閉じ込め得ぬ!、これは社会主義者の叫びである。彼らは、自衛隊の軍事力行使を止め、民主主義を回復することを訴えている。

### 日米共同反革命と対決し 叛軍・反基地闘争の高揚を

日米共同反革命と対決し、叛軍・反基地闘争の高揚を、これは社会主義者の叫びである。彼らは、自衛隊の軍事力行使を止め、民主主義を回復することを訴えている。

**A5版 210頁**  
**400円**

郵送料 110円

# 共産主義

15号 8月25日発行

都合により八月三日号は休刊し三〇七号は九月三日号といたします。

【編集局】

**第一節**

- I 非公然戦争の拡大、全世界の武装闘争を真紅の赤い旗に掲げよ!
- II 恒久的戦争の形骸の構築から激闘の七〇年代へ
- III 恒久的戦争論争論争の経緯と新しい方向
- IV 非公然戦争の党と規律について
- A E 二回大会から三回大会へ

**第二節**

- I 仲野同、仲野人民との連帯を
- II レーニン民族理論の経緯
- III レーニン民族理論の経緯
- IV I M F の崩壊と現代世界
- V 七〇年代労働運動の更なる推進